

「 趣 意 書 」

「石田営農組合・新規事業開発推進プロジェクトチーム」の結成について

現今の農業情勢を取り巻く環境は、農産物価格の低迷、就業年齢の高齢化、担い手の確保困難、T P P参加を巡る情勢など厳しい状況下にあることはご承知のとおりであります。

そこで、石田営農組合としては、この難局を打開するため、1つには、営農組合の法人化を目指しながら併せて石田の農業の足腰を強めるための方策を模索する必要があります。

2つには、石田の就農者の年齢も高齢化していることから、徐々に次世代の担い手である皆さん方に引き継いでいく必要があることは自明の理であります。

そこで、今般「石田営農組合・新規事業開発推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、前述の目標を達成するため、皆さん方と共に大いに議論・検討を重ねながら、石田の農業を持続発展させる方策を創造していきたいと思えます。

お集まりいただく皆さん方は、近い将来において農業後継者として中心的役割を果たしていただく人達でありますので、その人材と能力を集結し集落営農を維持発展させたいと念願するものであります。

このことについては、先の石田農業・営農組合の通常総会および役員会で承認されており、これを実践していくことが将来を展望するための唯一の方法であることから着実に進めていく必要があると考えます。

ついでには、別紙の規約に則りチームを編成し、そのチームが自主的に新規事業について企画・開発・推進・実践に取り組んでいただければと思えます。

そして、こうした実践の積み重ねにより、石田営農組合の収益基盤が盤石となることを前提に組合の法人化を目指したいと考えているところでありまして、お集まりいただく皆さん方全員の賛同を得ながら進めて参りたいと存じますので、ご理解とご協力をお願いいたします

平成23年2月

石田農業・営農組合
組合長 石田俊治